

地球温暖化を防ごう

12月は地球温暖化防止月間

12月は、環境省が定めた地球温暖化防止月間です。

この時期は、暖房の使用などで、多くの温室効果ガスが排出されます。私たちが地球にかけている負担を改めて考え、環境に優しい暮らしを心がけましょう。

地球環境に与える影響を示す指標 エコロジカル・フットプリント

私たちのさまざまな経済活動が、自然にどのくらいの負担をかけているかを面積で表した指標です。「地球の自然生態系を踏みつけた足跡」とも呼ばれています。

例えば、2018年に人類が使用した資源を再生産し、排出したCO₂を吸収するためには、地球約1.7個分の面積が必要です。仮に世界の人々が日本人と同じ生活をした場合は、地球が2.8個分も必要となります。



今の生活：地球1.7個分



日本の生活：地球2.8個分

試してみよう

あなたの生活は地球何個分かを試算する診断クイズにチャレンジしてみましよう。あなたの生活を、環境に優しい生活へ見直してみませんか。



診断クイズ

アースオーバーシュート・デイ

地球が一年間で生産できる資源の量を使い果たす日です。この日以降、人間は将来の自然資源を借りて生活しているともいえます。

2021年のアースオーバーシュート・デイは7月29日でした。
※日本の場合、さらに早い5月6日と報告されています。

こうした指標が示す「地球のSO₂S」にどうやって向き合っていけばよいか、考えてみましょう。

「つなげよう、支えよう森里川海プロジェクト」

環境省が行っているこのプロジェクトは、私たちみんなで「森里川海を豊かに保ち、その恵みを引き出すこと」「一人一人が、森里川海の恵みを支える社会をつくること」をめ

MY 行動宣言

生物多様性を守るために、私たちにできる5つのアクション！



地元でとれたものを食べ、旬のものを **味わいます**。



自然の中へ出かけ、動物園、水族館や植物園などを訪ね、自然生きものに **ふれます**。



自然の素晴らしさや季節の移ろいを感じて、写真や絵、文章などで **伝えます**。



生き物や自然、人や文化との「つながり」を守るため、地域や全国の活動に **参加します**。



エコラベルなどが付いた環境に優しい商品を選んで **買います**。

ざしています。
本来、森里川海は互いにつながり影響し合って恵みを生み出し、私たちの暮らしは、その恵みに支えられています。きれいな空気や豊かな水、美味しい食べ物、生活文化やレクリ

エーションなど、その種類は数えきれません。
地球を守り、住み続けられる地域を目指して、WEBから参加できる「MY行動宣言」にチャレンジしてみませんか。

出典：環境省ホームページ
(<https://www.env.go.jp/nature/morisatokawaumi/mydeclaration.html>)

●問い合わせ先 環境・最終処分場対策課環境政策担当 ☎(580)1886